

資料提供年月日	平成18年5月23日		
問い合わせ先	課名	水道局経営管理課	
	電話	直通	221-9985
担当者	職氏名	課長	藤原 康晴
	職氏名	係長	服部 勝

広 報 連 絡

(レク付資料提供)

- 1 件 名 岡山市水道に関する意識調査の結果について
- 2 趣 旨 水道利用者の水道事業に対する意見、要望や意識の変化の実態を的確に把握し、今後の水道事業運営の参考とすることを目的として平成18年1月に実施した、岡山市水道に関する意識調査の結果を公表するもの。本調査は平成11年度、平成13年度にも実施し、今回が3回目となる。
- 3 内 容
- (1) 調査の結果 別紙結果概要及び報告書参照
- (2) 結果の活用 「水道事業総合基本計画」の見直しや今後の事業運営にあたっての基礎資料として反映する。
- 4 報 告 書
- (1) 名 称 岡山市水道に関する意識調査報告書
- (2) 発行部数 300部
- (3) その他 岡山市水道局本局(鹿田町)1階市民談話室、各営業所・工事センター・出張所で閲覧可能。なお、市立図書館、中央公民館などに配布予定。

「岡山市水道に関する意識調査」の結果概要

1. 調査の目的

本調査は水道を取り巻く様々な環境変化の中、事業運営を行うにあたり、水道利用者の水道事業に対する意向、要望、意識の変化を的確に把握し、今後の水道事業運営の基礎資料とすることを目的とした。

2. 調査の設計

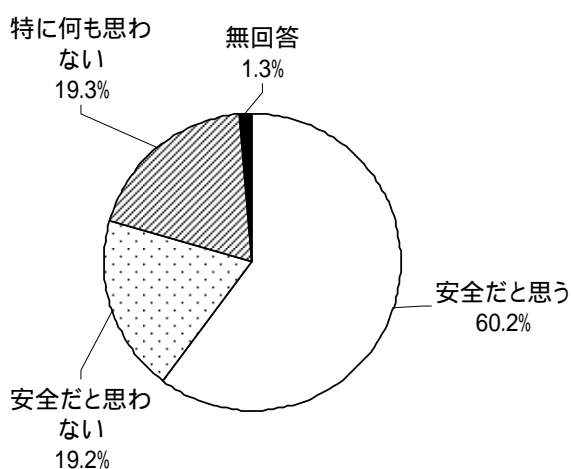
- (1) 調査地域 岡山市全域
- (2) 調査対象 市内に在住する満20歳以上の男女3,000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳より無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (5) 調査期間 平成18年1月16日～平成18年1月31日

3. 回収結果

- (1) 標本数 3,000
- (2) 有効回収数(率) 2,055(68.5%)

4. 調査結果概要

水道水を「安全だと思う」割合が高い 60.2%



水道水の安全性について、「安全だと思う」と回答した人の割合は60.2%、「安全だと思わない」と回答した人の割合19.2%を大きく上回っています。

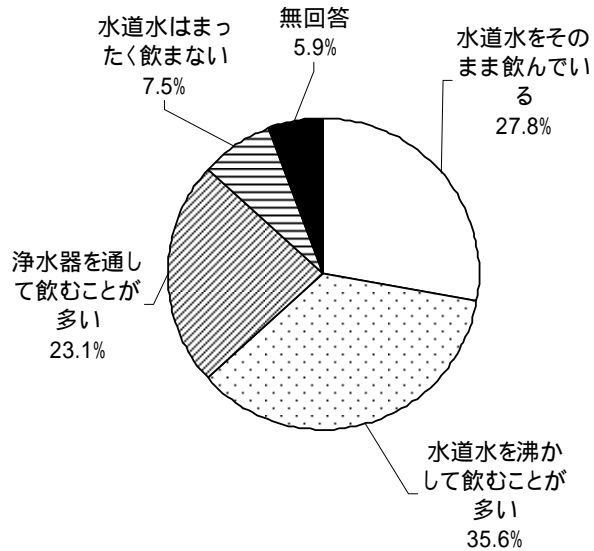
また、「安全だと思う」と回答した人の割合は、平成13年度の前回調査より約10ポイント上昇しています。(平成13年度 51.1%)

<参考>横浜市(H15)

安全性についてどうお考えですか

安心・どちらかといえば安心	42.5%
どちらかといえば不安・不安	53.2%
わからない	2.8%
無回答	1.5%

直接飲用率が高い 92.0%



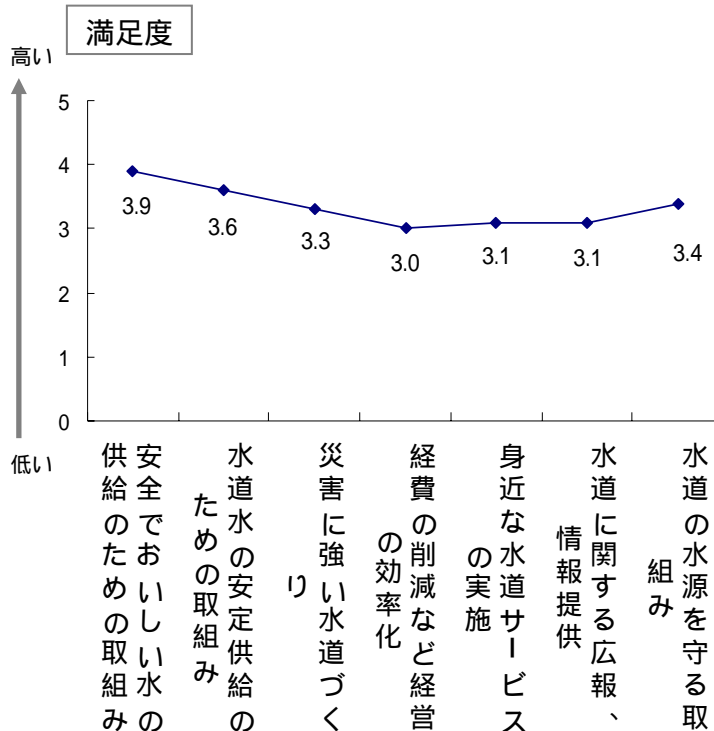
「水道水はまったく飲まない」と回答した人は1割に満たず、ごく少数でした。

何らかの方法で水道水を飲用に用いている人の割合（直接飲用率 煮沸・浄水器使用含む）は、無回答を除き 92.0%となっています。

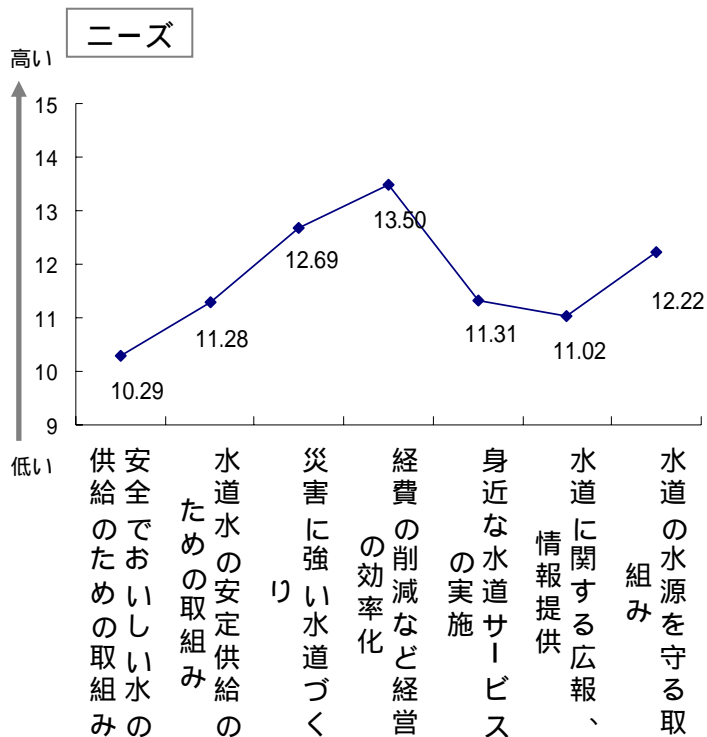
<参考> 他都市の指標

都市名	直接飲用率
横浜市	79.0% (H15)
大阪市	86.3% (H16)
名古屋市	67.5% (H16)

水道事業への満足度 概ね満足

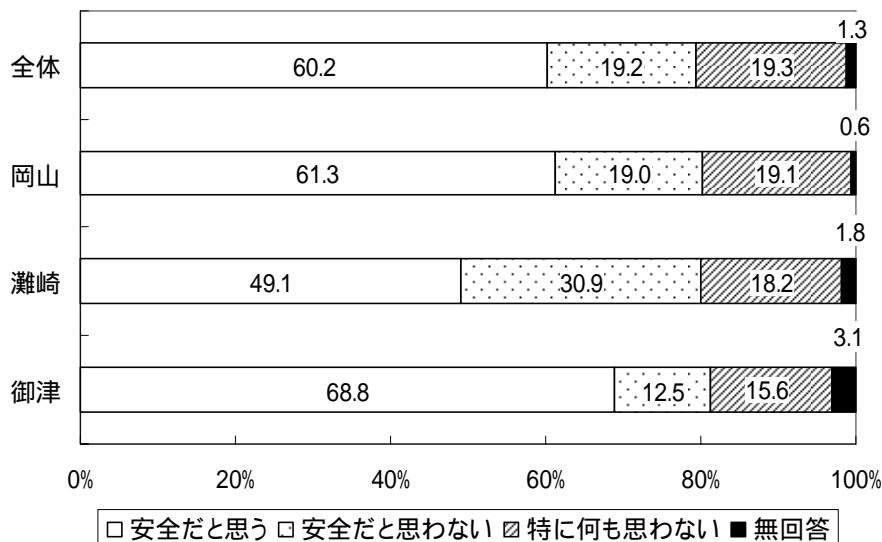


「安全でおいしい水の供給のための取組み」が 3.9 点(5点満点)、「水道水の安定供給のための取組み」が 3.6 点など、概ね満足されていることがうかがえます。



また、重要度と満足度の差を表すニーズで見た場合、「経費の削減など経営の効率化」、「災害に強い水道づくり」、「水道の水源を守る取組み」などへの要求が高くなっていることが分かります。

水道に対する意識などに地域差が見られます



水道水を「安全だ」と回答した人の割合について、灘崎地区では全体より10ポイント以上回っており、水道水に対する意識に地域差が見られます。

* これらの調査結果については、水道事業を推進するうえで貴重な資料として活用させていただきます。